

メキシコ南部・道路 PPP 事業への出資参画について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、メキシコのベラクルス州とタバスコ州を結ぶ既存道路 135km（以下、「対象道路」）の改修並びに 7.5 年間の維持管理業務（以下、「本事業」）を Public Private Partnership（以下、「PPP」）形式で行っている道路コンセッション事業会社（以下、「事業会社」）の株式 25%を、メキシコ地場ゼネコンである Hycsa グループより 2020 年 8 月 27 日に取得しました。本事業は事業会社の筆頭株主でありポルトガル最大手のゼネコンである Mota-Engil グループとの協業案件となります。

本事業は、メキシコ運輸通信省一事業会社間で 2016 年 11 月に締結された 10 年間のコンセッション契約に基づき、2019 年 5 月に全区間の改修工事が完了、2026 年 10 月まで対象道路の維持管理を実施するものです。対象道路は主にトラックなど運搬用車両が多く行き交う幹線道路であり、地域の物流に貢献しています。

丸紅は、交通インフラ分野における戦略の柱の一つとして PPP 事業の拡大に取り組んでおり、2011 年に豪州ゴールドコースト市における路面電車システム PPP 事業者の最大株主として参画して以来、同路線の延伸案件や、シドニーメトロノースウェスト PPP 案件およびシドニーメトロシティ&サウスウェスト PPP 案件への参画など、着実に事業展開を進めています。

丸紅は、本事業を通じて道路事業に本格参入し、事業拡大およびプレゼンス向上を図ると共に、メキシコにおける交通インフラの発展に貢献していきます。

以上

<事業会社概要>

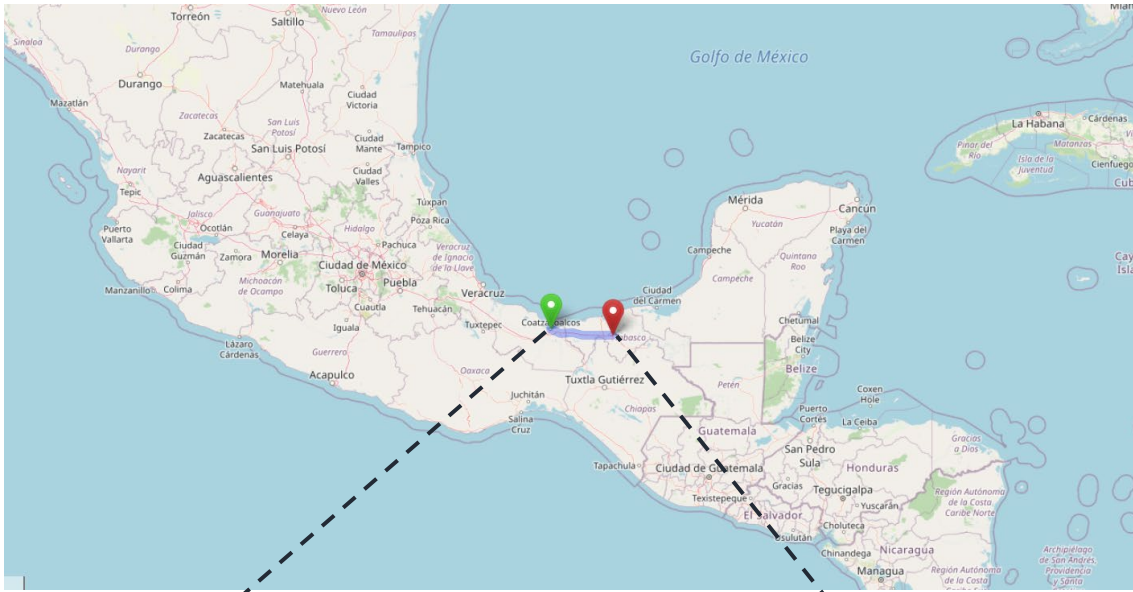
- ・社名：APP Coatzacoalcos Villahermosa, S.A.P.I. De C.V.
- ・株主（丸紅参画後）：

社名	持分
丸紅	25%
Mota-Engil México, S.A.P.I. de C.V.	40%
Fideicomiso Irrevocable No. CIB/3156 ※Mota-Engil México グループが管理するプライベートファンド	35%

<Mota-Engil México, S.A.P.I. de C.V.概要>

- ・設立：2012 年
- ・所在地：メキシコシティ
- ・事業内容：交通・社会インフラ案件、不動産開発・投資

<位置>



<道路外観>

